

よりそ

Side by Side



第58号

編集責任：三好

編集担当者 三好

こんなことをして

いいのが症候群

6/3. 2回目のボランティア活動をおえて、帰阪した。家が残り、普通の食事をし、新幹線を眺め、映画を見に行く、本邦の定年退職後の仕事(?)である山村留学の原稿を書き、おくる。

しかし、夜、寝る直前に女子と、被災地のことが鮮やかによみがえり、被災者のお顔が浮かんでくる。ボランティアのオカは 体育館・和室で泊り、配食給の心づけて活動してゆく。

『俺は、ニヤて インビ又々又々寝ているが “こんなことをしていいの?” という思いにとらわれ、3日間は、自問自答していた。被災地と大阪は約1100km 離れてはいるが、あまりにも落差がありすぎる現実に、どうも気持ちがあたらぬ。

実は阪神大震災の時も電車で20分の距離で、あまりにもさう現実に “これで、自分はいいいの?” という思いにとらわれた。

で、とたかく4日目には、強制的に自分の気持ちを切り替え、日常生活にもどっていった。

今日、こうしているボランティアのオカの中には、2回目、3回目、……という人もおられると思うのですが、うまく気持ちを切り替えてくつことをできましたか?

46人の初参加!!

今日(7/12)、初参加のオカのミーティングに出席させてもらった。まず年令層の中の広がり、女性の増加、何しろ4月、5月と参加者の中が広がったような気がした。私参加は中で最多数!!

しかしそれにしては遠野まごころネットは、5月連休以後、ほとんど参加人数の落ち込みがないのには驚かされた。120~180人の層にすくあるようだ。(長期に活動していいおに聞いた)

おそらく、このネットを運営されてはリーダーのオカの人務・思い、そして具体的にボランティアの人にしてもらう仕事をうまく組織化されているのだと推量する。

4月初、といえども初めて来たのが4/20で、このネットが立ち上がった13日であつたが、よきことめいめい、参加ボランティアの熱意と協力で、体育館・和室組のルール、ニュース「よりそ」、ミーティングの三つを立ち上げておいてよかったな、と思った。5月に始まった「ちよと話しあひやう会」も毎週日開催されているように、正木さんの努力の賜物と思う。

暑い日が続きました。水分補給をしっかりと、夏の活動に参加しよう。こころまごころ。



※月曜・木曜は休刊日になります。

まごころ種 募集

くわしくはHPへ

※7/12(火)ボランティアミーティングはPM5:30~@体育館

7/12(火)の宿泊:143人、活動:261人

7/12(火)ボランティアミーティングはPM5:30~@体育館

7/12(火)の宿泊:143人、活動:261人

7/12(火)の宿泊:143人、活動:261人